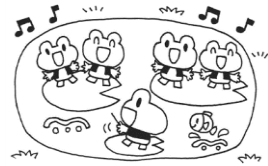


6月行事予定

1	日	
2	月	身体測定(今週中)
3	火	お台場花植え(ばら)
4	水	お話タイム(きく1・2)
5	木	絵本貸出し
6	金	らっきょう掘り(すみれ) 持ち帰り日
7	土	
8	日	
9	月	個人懇談(～20日)らっきょう掘り予備日(すみれ)らっきょう漬け(すみれ)
10	火	すいか出発式(すみれ)
11	水	奉仕作業②
12	木	避難訓練(不審者)尿検査(予備日) 絵本貸出し
13	金	同日公開参観日(ばら組オレンジガーデニングプロジェクト) 持ち帰り日
14	土	
15	日	すいか長芋健康マラソン大会
16	月	
17	火	5・5交流(すみれ)
18	水	
19	木	絵本貸出し オープンデー
20	金	持ち帰り日
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	誕生会
25	水	
26	木	歯科健診9:30～
27	金	ぞうり・布団持ち帰り PTA奉仕作業③(プール掃除)
28	土	
29	日	
30	月	ピカピカデー 園・給食便り配信
持ち帰り日…帽子、布団(毎週金曜日)		
〈7月の予定〉 2日プール開き 4日参観日・講演会・給食参観 16日PTA奉仕作業④ 10日歯みがき指導(きく1・2) 22日歯みがき指導(すみれ) 24日歯みがき指導(ばら)		



ふたば

令和7年6月 北栄町立大誠こども園

心地よい晴れ模様から、アジサイが綺麗に色づき始める季節となりました。天気の良い日は、園庭で元気いっぱい好きな遊びを楽しんだり、友達と声をかけあって遊んだりしている子どもたちです。これから梅雨の季節を迎え、空の様子や、カエルやおたまじゃくし等々、この時期ならではの自然と触れ合う機会を保育の中に取り入れ、様々な発見や疑問等に共感しながら、身近な自然が満喫できるようにしていきたいです。



【6月の教育・保育目標】

- 梅雨期の自然、草花や生き物に関心を持ち、見たり触れたりして親しむ。
- 水、砂、泥の感触や素材のおもしろさに気づき、試したり工夫したりして遊ぶ。
- 歯に関心を持ち、きれいに磨く。

【0歳児の研究の取り組み】 研究の0歳児のめざす姿「保育教諭との応答的な関わりを通して、自分の思いや欲求を喃語や身振り、指差して伝える子」

0歳児は、身近な大人との受容的、応答的な関わりを通して愛着関係が築かれることにより安心して、いろいろなことに興味をもって触れたり関わったりしてみようとする時期です。温かく、安心できる環境の中で園児のありのままの姿を受け止めながらゆったりと関わり、園児からの発信に、目と目を合わせて笑顔で寄り添ったり触れ合ったりしています。そして園児の喃語や指さし、片言に込められている思いを汲み取り、丁寧に言葉にして返し、自分の思いを受けとめられる喜びや安心感や優しい言葉が返ってくるやりとりの心地良さを感じ、伝える楽しさを感じられるようにしています。また保育教諭の優しい声や表情や声で触れ合い遊び、いないいないばあ遊び、絵本の読み聞かせ等の発声や身振りを引き出す遊びを取り入れ、音の響きや心地よさ感じられるようにしています。

一対一で目と目を合わせて触れ合い遊びやベビーマッサージを楽しみます。

これ、なんだろう？

ベビーカーで散歩に出かけたりやお外で遊んだりします。

あっ!?(ふわふわだ)

りんごだね(保育教諭)

気持ちがいいなあ

あ!

音がするな

手指を使って、めくったり、ひっぱたりして遊ぶ姿を見守りながら「おもしろいね。」「音がなかったね。」等と言葉をかけたりします。

三角トンネルをくぐったり、窓から顔を出していないいないばあ遊びを一緒に楽しみます。

ばあ!

絵本の読み聞かせと一緒に楽しみます。

ばあ!だね(保育教諭)

【お知らせ】

- 6月より布団の持ち帰りが毎週になります。
- ★掛布団をタオルケットに交換してください。
- 1歳児主任任の安田真美保育教諭が体調不良のためしばらくお休みいたします。その為、1歳児の主任任を竹歳彩音保育教諭がいたします。ご心配をおかけますが、よろしくお願いいたします。
- 保育充実職員の中口志保保育教諭が6/9より産休に入ります。
- 9時以降の緊急連絡、遅刻、早退の連絡は、コドモンではなく直接園へ電話連絡をお願いします。

【研究の取り組みについて】

今年度も研究主題「自分なりの言葉で思いを伝え合うことを喜び子をめざして～豊かな言葉や心動かす体験を通して～」とし、研究の目指す子どもの姿を①自分の思いや経験しやことを言葉で伝える子②人の言葉や話に興味をもって聞ける子として研究を進めていきます。その中で、園児が生活や遊びの中で様々な豊かな言葉(絵本、紙芝居、言葉遊び、わらべ歌等)に触れたり、園児の興味や関心に合わせ、心揺さぶられる体験、感動体験など楽しく遊んだりできる環境の工夫をしていきます。また、保育者が園児の言葉に耳を傾け思いに共感したり、応答的な関わり方を工夫して関わったりしていきたいと思ひます。

園での取り組みは、お便りや玄関掲示等で伝えていきます。